

ふくい街角景気速報

(平成24年1月分)

調査期間 平成24年1月10日～27日 (回答率：98%)

概況

景気の現状判断DIは44.6となり、前月に比べ0.1ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは41.6となり、前月に比べ0.2ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 44.6 (前月比 ▲0.1)

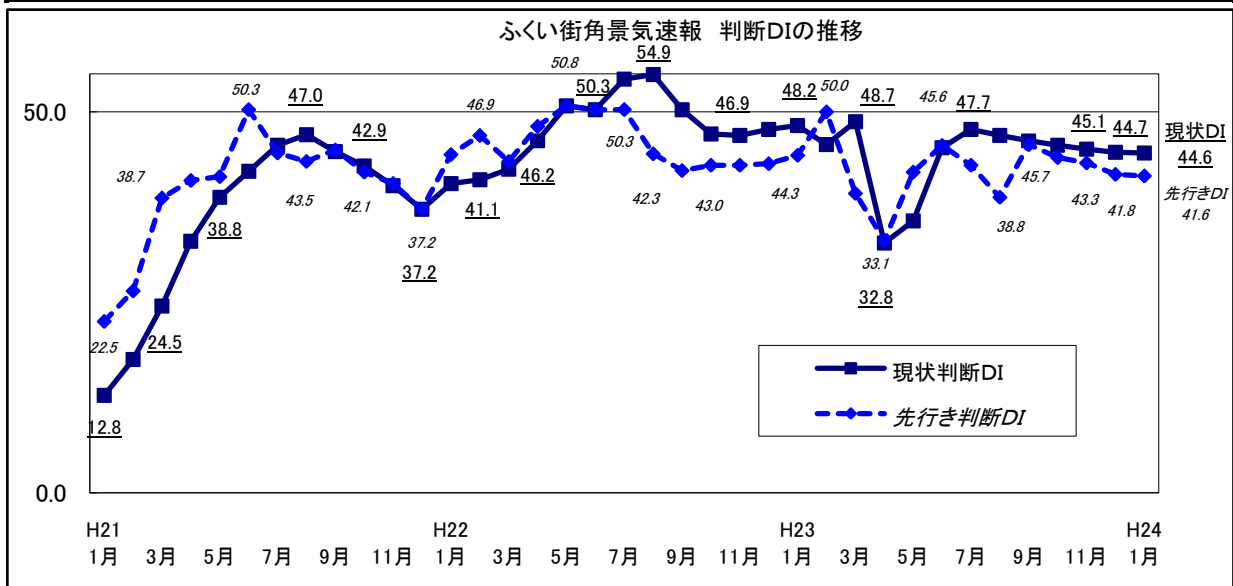
部門別にDIをみると、家計部門、雇用部門は上昇したものの、企業部門は低下した。
(主な意見)

- ・年末年始は雪も少なく、天候にも恵まれたため、客数、売上ともに増加した。(ショッピングセンター、小売店等)
- ・繊維など一部の企業では安定した受注を確保しているが、多くの企業では受注量や受注単価が低下している。(製造業、非製造業)
- ・円高や原材料価格上昇、欧州の財政悪化や中国景気の減速など、厳しいビジネス環境が続いている。(製造業)

■景気の先行き判断 41.6 (前月比 ▲0.2)

部門別にDIをみると、企業部門、雇用部門は上昇したものの、家計部門は低下した。
(主な意見)

- ・春は、入学・卒業シーズンでイベントも増えるため、客数や売上の増加が見込まれる。(小売店等)
- ・円高や海外景気の減速など、景気の先行き不透明感が増している。(製造業等)
- ・消費税の増税や年金削減は、消費者の購買意欲を低下させる。(ショッピングセンター等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由	
(1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考	
(1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、44.6となり、前月に比べ0.1ポイント低下した。

○家計部門では、飲食が低下したものの、小売、サービスが上昇したため、前月に比べ1.2ポイント上昇した。

○企業部門では、製造業、非製造業ともに低下したため、前月に比べ4.1ポイント低下した。

○雇用部門では、前月に比べ5.8ポイント上昇した。

「良くなっている」「やや良くなっている」との回答が増加し、「やや悪くなっている」との回答が減少したものの、「悪くなる」との回答が増加したため、全体のDIは低下した。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 8	9	10	11	12	H24 1	(前月差)
合計		46.9	46.2	45.6	45.1	44.7	44.6	▲0.1
家計動向関連		48.5	42.2	45.5	47.0	44.3	45.5	+1.2
小売		48.5	38.6	41.4	45.6	44.1	45.7	+1.6
飲食		31.3	56.3	50.0	62.5	41.7	31.3	▲10.4
サービス		54.2	47.9	56.8	45.8	45.5	50.0	+4.5
企業動向関連		42.6	48.5	42.6	39.7	43.4	39.3	▲4.1
製造業		44.0	49.0	40.0	37.5	43.0	42.3	▲0.7
非製造業		38.9	47.2	50.0	45.0	44.4	30.6	▲13.8
雇用関連		52.1	55.8	54.2	51.9	50.0	55.8	+5.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(12月調査結果)
現状判断DI 47.0

○回答別構成比

	年 月	H23 8	9	10	11	12	H24 1	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	2.0%	+1.0
やや良くなっている		25.0%	16.3%	14.6%	15.5%	14.7%	17.3%	+2.6
変わらない		39.6%	56.1%	56.3%	48.5%	49.5%	45.9%	▲3.6
やや悪くなっている		33.3%	23.5%	26.0%	33.0%	31.6%	26.5%	▲5.1
悪くなっている		2.1%	4.1%	3.1%	2.1%	3.2%	8.2%	+5.0

2. 景気の先行き判断DI

今月の現状判断DIは、41.6となり、前月に比べ0.2ポイント低下した。

○家計部門では、小売は上昇したものの、飲食やサービスが低下したため、前月に比べ2.8ポイント低下した。

○企業部門では、非製造業は低下したものの、製造業が上昇したため前月に比べ2.5ポイント上昇した。

○雇用部門では、前月に比べ1.9ポイント上昇した。

「良くなる」「悪くなる」との回答が増加し、「変わらない」とする回答が減少した。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 8	9	10	11	12	H24 1	(前月差)
合計		38.8	45.7	44.0	43.3	41.8	41.6	▲0.2
家計動向関連		38.5	44.1	46.0	45.0	44.3	41.5	▲2.8
小売		33.1	42.9	46.4	45.6	41.9	42.1	+0.2
飲食		25.0	43.8	31.3	37.5	41.7	31.3	▲10.4
サービス		58.3	47.9	50.0	45.8	52.3	43.2	▲9.1
企業動向関連		38.2	44.9	40.4	37.5	36.8	39.3	+2.5
製造業		42.0	45.0	39.0	35.4	37.0	42.3	+5.3
非製造業		27.8	44.4	44.4	42.5	36.1	30.6	▲5.5
雇用関連		41.7	53.8	45.8	51.9	46.2	48.1	+1.9

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(12月調査結果)
先行き判断DI 44.4

○回答別構成比

	年 月	H23 8	9	10	11	12	H24 1	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.1%	▲2.0
やや良くなる		13.5%	13.3%	11.5%	16.5%	3.2%	13.3%	+10.1
変わらない		35.4%	59.2%	55.2%	43.3%	61.1%	44.9%	▲16.2
やや悪くなる		43.8%	24.5%	31.3%	37.1%	27.4%	32.7%	+5.3
悪くなる		7.3%	3.1%	2.1%	3.1%	6.3%	8.2%	+1.9

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	ビジネスホテル	・年末年始の団体予約は減少しているものの、その他の時期でカバーし、宿泊者数、売上金額ともに上がっている。
	企業 動向	福井	繊維	・売上がここ数ヶ月アップしている。 ・受注も安定してきている。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・年末年始期間、好天にも恵まれ、売上、客数共に大きく伸びた。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・雪が少なく天候も良かったため、12月は客数や売上は前年より増加しており、1月も引き続き前年を上回っている。
		坂井	スーパー	・年末は特に天候に恵まれ、正月商材を中心に好調だった。
		福井	大型小売店	・販売量は戻りつつある。
		福井	自動車整備	・エコカー補助金が復活したため、しばらくは良くなる。
	企業 動向	坂井	繊維	・春物製品の受注が始まり、受注量は確保できている。
		福井	化学・プラスチック	・産業資材関連は一部動きが出て来た。 ・住宅関連は横ばいか微増の状況にある。
	雇用	嶺南	労働相談員	・敦賀は有効求人倍率、新規求人倍率ともに前月、前年を上回っている。 ・一方、小浜は前月は上回っているものの、前年と比べるとやや下回っている。
福井		人材派遣会社	・求人数が増えてきている状況ではある。	
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・年末年始に関係なく変化なし。
		嶺南	商店街	・イベント来客数は昨年とほぼ同じ。 ・飲食店や居酒屋などが苦戦している様に思われる。
		福井	小売店	・販売量の動きに変化なし。
		丹南	小売店	・客単価が低調なまま推移している。
		奥越	小売店	・雪が少ないため商品は動いている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・天気が良かったため、客足は良かった。 ・客単価は昨年と比べほぼ同じ状況で推移している。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・消費者はデフレの下、一層生活防衛モードに入っていると感じる。
		丹南	スーパー	・まとまった降雪が遅かったため、客数は順調だが、買上点数が上がってこない。 ・特に嗜好的な商品の点数が落ちてきている。
		嶺南	スーパー	・客数はほぼ前年並みを確保しているが、売上が上がってこない。
		嶺南	大型小売店	・客単価が下落しており、また、実績が昨年を割り込んでいる。
		嶺南	割烹	・年末忘年会などで少し人は動いた様に思う。
		福井	居酒屋	・客数に動きが出てこない。
		福井	駐車場	・利用者台数は前年より増加しているものの、収入は前年割れ。 ・景気はやや上向き傾向とあるが、依然として円高、株安、増税感等上向き材料が乏しく、先行きは不透明である。
		坂井	旅館	・団体客が動かない。
		福井	ビジネスホテル	・先月同様、動きはやや良い傾向にあるものの、低価格路線からはまだ抜け出せない状況にある。
		福井	タクシー	・収入の動向に変化がない。
		企業 動向	丹南	眼鏡
	福井		一般機械	・設備投資の需要自体は高いものがあるが、円高の影響から慎重になっている。

③変わらない	企業 動向	福井	化学・プラスチック	・円高の影響やチャイナリスクが懸念される。
		丹南	鉄鋼	・受注量の減少や納期先送り。
		丹南	伝統工芸	・受注量、販売量に変化がない。。
		丹南	伝統工芸	・取引先や同業他社も特に目立った動きはない。。
		福井	商社	・県内企業の求人は、年末から年度末にかけて強い動きがあると感じている。
		嶺南	医薬品	・一般用医薬品、健康食品の売上状況に変化なし。
		福井	IT関連	・受注量の動きに変化がない。
		福井	金融機関	・一部は持ち直しているものの、全体の景況は足踏み状態にあると考える。
		坂井	建設業	・住宅以外の注文がない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・企業からは、円高等により景気が上向き好材料は見当たらない、との声が多い。
		福井	労働相談員	・求人数、雇用形態に変化は見られない。
		奥越	学校就職担当者	・管内の有効求人倍率も1倍を超えており、雇用情勢も少しずつよくなっているのではと感じる。 ・ただ、身の回りの景況については、なかなか上向き材料がない。
		福井	学校就職担当者	・求人数がほとんど変化していない。
		嶺南	学校就職担当者	・為替や環太平洋連携協定等の不安により、景気見通しがたたない。
		福井	ジョブカフェ担当者	・県内の有効求人倍率は18ヶ月連続で全国トップを維持しているものの、大幅な改善にはいたっていない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数や、周辺企業の様子などの視点から見ても、大きな変化は感じられない。
		嶺南	就職情報誌	・地デジ移行特需後、メーカーや販売店、協力業者の仕事が減少している。
		④やや悪くなっている	家計 動向	福井
嶺南	商店街			・来客数や購買点数、客単価など、やや悪化傾向になっている。
坂井	小売店			・冬場は例年来客数が減少する。
丹南	小売店			・近年、新年会が少なくなっているように感じる。
丹南	百貨店、 ショッピングセンター			・客単価や取引先の様子、同業他社の様子を見ても、やや悪化している。
福井	スーパー			・単価は上昇しているものの、客数が減少。
丹南	スーパー			・周辺地域の競合店との競争が激しい。
嶺南	コンビニエンスストア			・例年、1年を通じて一番の閑散期である。
嶺南	レストラン			・単価にやや改善（アップ）傾向が見られるが、来客数・販売量とも減少傾向が続いている。
丹南	クリーニング店			・例年、冬期は客も品数も少ない。
嶺南	旅館			・11月以降、客数・単価ともに、少しずつ落ちている。
福井	旅行代理店		・当月受注の伸びが前年に比べて悪い。	
企業 動向	坂井		繊維	・取引先の様子が芳しくない。 ・現行の円水準が維持されれば厳しい状況が続く。
	奥越		繊維	・ユーロ安のため、欧州向けの商品（スポーツ関係）が壊滅的になり、前年同期比大幅減。 ・全体的に受注の確保が難しくなっている。

④やや悪くなっている	企業 動向	丹南	眼鏡	・小売店の販売不振の声が聞こえ、仕入れを控えている。
		坂井	一般機械	・中小企業はまだ求人までの余裕は出ていない。
		福井	一般機械	・取引先の様子や受注量の動きがやや停滞している。
		嶺南	化学・プラスチック	・受注が減少している。
		丹南	食料品製造	・年末、年始を含め前年対比で悪化の傾向が続いている。 ・仕入原価も高値で進行し、経営を圧迫している。
		坂井	IT関連	・受注額が減少している。
		福井	金融機関	・取引先を対象に聞き取った結果、景況はやや悪化しているとの声が多かった。
		嶺南	建設業	・仕事量が減少している。 ・年度末に向けて、例年どおり仕事が入って来ることを期待しているが、見通しはわからない。
		福井	運輸	・荷物の取扱量が前年に比べ減少している。 ・原油高によるコスト増加が厳しい。
		福井	運輸	・取引先の荷動きが悪くなっている。 ・ガソリン価格も上がってきた。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・客単価や客数、売上高いずれも昨年を下回っている。
		坂井	居酒屋	・来客数が少なく、客単価も低い。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・欧州の財政不安や中国の景気減速など、世界全体の景気低迷により、売行きが良くない。
		丹南	電気機械	・主力商品の受注が減少傾向にある。 ・円高により販売価格が下落している。
		嶺南	電気機械	・市場動向、受注量、為替状況が悪化している。
坂井	非鉄金属	・受注量が落ちてきた。 ・年が明けても景気が上向き話が出てこない。		
福井	不動産	・土地価格の下落、住宅建築の見込み客の減少。		

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	福井	繊維	・受注、客先も増えてきている。 ・全体の動きもよくなっている。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	小売店	・春に向かい来客数が望める。
		奥越	小売店	・入学、卒業シーズンであり、イベントも増えると考えている。
		福井	大型小売店	・エコポイント終了や震災の影響が弱まり、動きが出てくると考えている。
		福井	自動車整備	・エコカー減税や補助金などにより、受注は見込める。
		坂井	観光・レジャー施設	・春に向けて人や物の動きも活発になる。
	企業 動向	坂井	繊維	・春物、夏物製品受注が見込める。
		丹南	眼鏡	・震災の復興特需でモノが動けば少し良くなる。 ・単一価格店舗に勢いがあり、他店は厳しい状況と聞いている。
		嶺南	化学・プラスチック	・漁業や観光が需要期に入る。
	雇用	嶺南	労働相談員	・円高や定期検査で停止した原発の影響がどうなるか不安ではあるが、地元企業は休日振替等対応しており、忙しい状況が続いている。
		福井	学校就職担当者	・エコカー補助金により、消費やその波及効果などが期待できる。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・よくなる理由がない。
		嶺南	商店街	・相変わらず財布の紐は固い。 ・店側も旧態依然の状況が続いており、良くしようという気迫が伝わってこない。
		丹南	小売店	・季節的な要因で多少よくなると思うが、それが過ぎれば元にもどる。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・円高で景気の先行きが見えない状況が続いている。
		丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・景気回復の材料がない。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・景気が緩やかに悪化していく現状に変化は見られないと考える。
		嶺南	スーパー	・少しは売上が回復できるよう、景気回復を期待している。
		嶺南	大型小売店	・年度末までは実績はきびしいと考えている。
		嶺南	ドライブイン	・海外の景気動向や日本の政治情勢を考えると悪化するような心配が感じられるが、季節が暖くなる事とオリンピックイヤーなので、悪くならないでほしい。
		嶺南	レストラン	・客数や販売量が増加する要因が見当たらない。
		福井	駐車場	・個人消費が伸びない。 ・人の動きが郊外型になっており、街中に集まってくる感じがしない。
		福井	ビジネスホテル	・外国人利用客の伸びが今一つ悪い。 ・例年に比べて他県からのビジネス利用が少ない。
		企業 動向	福井	一般機械
	福井		化学・プラスチック	・円高やチャイナリスクが懸念される。
	福井		化学・プラスチック	・現在の状況が半年、1年ぐらいいは続くともみている。
	丹南		鉄鋼	・円高による価格値下げ要請が見受けられるようになってきた。
	丹南	伝統工芸	・当面受注量の動きに変化がない。	
丹南	伝統工芸	・取引先の様子も変わりがない。		

③変わらない	企業 動向	福井	IT関連	・受注量に変化がない。
		福井	金融機関	・景気好転には、相応の起爆剤が必要と考える。
		坂井	建設業	・政治の安定が景気浮揚の最低条件と考える。
		福井	運輸	・当面は今の状況が続くと予測している。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・景気が上向く気配もなく、極端に悪くなるとの気配もない。
		福井	ジョブカフェ担当者	・震災復興需要、スマホ特需はあるものの一部の業種にしか恩恵がなく、円高の進行で県内製造業の厳しさは変わらない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・景気回復策に期待できず、しばらくは横ばいといった状況が続くと予測している。
		福井	人材派遣会社	・景気が良くなる判断材料が見当たらない。
		嶺南	就職情報誌	・メーカーや電気店などの販売が落ち込んでいる中、需要を喚起する要素が見当たらない。
		福井	商店街	・生産人口減に加え、郊外化およびネット流通が伸び、影響が顕著になりつつある。
④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・消費税や年金の問題は消費活動に直結する。
		福井	小売店	・消費税が消費意欲に影響を与えられられる。
		奥越	小売店	・お金が消費よりも貯蓄に回っている様に思える。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・春物商品が入荷するまでファッション店を中心に消費が減少する。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・今後も客単価や客数、売上が低調に推移すると予測される。
		丹南	スーパー	・3ヵ月後に競合店のオープンの控えており、競争の激化は必至である。 ・客数を上げていくためには商品の魅力を上げていく工夫が必要である。
		坂井	スーパー	・消費税増税の議論が本格化しており、中期的には景気の足を引っ張ることになると考える。
		丹南	スーパー	・同業種の店舗出店により競争が激しくなることが予想される。
		福井	居酒屋	・消費者の購買意欲の低下が著しい。
		坂井	旅館	・伸びる要素がない。
		嶺南	旅館	・来月以降もとても厳しい状況にあり、今後良くなることは難しい。
		福井	ビジネスホテル	・連休も含めて宿泊予約状況が良くない。 ・今年は例年に比べビジネス客の出足が悪い。
		福井	旅行代理店	・向こう3か月の受注状況が、前年同期と比べかなり悪い。
	企業 動向	坂井	繊維	・円高が厳しい。 ・景気の先行き不透明感が強まっている。
		丹南	眼鏡	・春先に向けての新企画の動きが少ない。 ・眼鏡業界の金型、部品メーカーでは手すきの状況になっている。
		福井	一般機械	・このまま円高が定着すれば、国内景気は悪化していく。
		嶺南	電気機械	・欧州をはじめ、先進国経済の悪化、円高に加え新興国の鈍化による影響が拡大している。 ・新興国市場での対応には価格競争力が大きな要素となり、収益的には厳しい。
		福井	商社	・業界全体で良い話は聞かない。
		丹南	食料品製造	・食費に関する消費者の単価が下がっていると取引先から聞いている。
		嶺南	医薬品	・景気の先行きが不透明。
坂井	IT関連	・商談の進捗が以前よりスローペースになっている。		

④やや悪くなる	企業 動向	福井	金融機関	・取引先を対象に聞き取った結果、景況は低調に推移するとの声が多かった。
		福井	運輸	・円高、電力不足、原油高等々、国内企業の生産活動においてプラスになる要因があまり見受けられない。
	雇用	福井	労働相談員	・欧州の債務問題や中国の景気減速など、国際状況が不安定。
		奥越	学校就職担当者	・増税などの生活への負担により、少しずつ景気は厳しくなってくると考えている。
		嶺南	学校就職担当者	・消費税や原電関連の不安により、雇用に陰りがある。
⑤悪くなる	家計 動向	福井	小売店	・消費税に対する動向が注目されている。
		嶺南	割烹	・年明け後は、人が少なくなり、町中も静かで動きがない。 ・前年の予約状況から見ると相当悪化している。
	企業 動向	奥越	繊維	・欧州市場の悪化に加え、円高が定着しており、商売の先行きがますます不透明になっている。
		丹南	眼鏡	・世界全体の景気低迷で売行きが良くない。 ・消費税や年金の問題などは消費意欲を減退させる。
		坂井	一般機械	・不安定な政治情勢や円高、世界景気全体の不透明感により、来期の設備投資に影響していくようである。
		坂井	非鉄金属	・新年度に向けて期待が持てる話がない。
		嶺南	建設業	・来年度は増税と年金削減、公共工事の予算減が報道されており、国内消費はますます低下すると思われる。
		福井	不動産	・長期の企業業績低迷や増税により、消費マインドの低下を恐れる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)